

1984.8

愛鳥教育

NO.13

愛鳥教育研究会

愛鳥教育13号によせて

愛鳥教育研究会会長

田村 活三

去る6月2日～3日、長野県八ヶ岳高原海の口自然郷での本会総会には皆様遠路お集まりくださりまして誠にありがとうございました。わが愛鳥教育研究会も、各都道府県の学校または地域社会の場において、非常に熱心に活動していただきまして、年々盛んになってまいります点、関係の皆様方に深く感謝いたします。わけても全国鳥獣保護発表大会「愛鳥のつどい」におけるの発表、はたまたポスター展に示す全国からの学校の応募作品の質量においても、指導者のご努力は絶大なものがあります。これらは前12号でご覧の通りで、成績はめざましいものであります。

本年は時あたかも、6月5日より環境週間が始まり、自然保護制定10周年・国立公園発足50周年に当たるころから、自然保護意識を高めるための行事が各地で催されました。

わけても2日八ヶ岳高原ロッジにおいて、(財)日本鳥類保護連盟総裁常陸宮殿下のご臨席のもと、連盟と現地三町村の主催による“鳥たちの森”設定宣言式典が行われ、私は会を代表して列席いたしました。これは長野県南佐久郡南牧村・小海町・川上村が野鳥保護の施策を挙げたもので、喜び

にたえません。願わくは全国の市町村に急速に波及することを祈ります。

5日の朝日新聞社設、『教育にほしい「環境の視点」』において“本当の意味で豊かに生きてゆくには、自然との関わりが不可欠であり残った自然を大切に、利用に節度をもたなくてはならない”たてまえとしては同意していても現実の生活の中で、自然環境の食いつぶしが続く可能性が大きい…先月発表の環境白書は環境教育の重視を強く訴えた…教育をとりまく自然環境・社会環境が共に大きく変つた。…社会科、あるいは理科にそうした分野の項目をより多く盛りこむとか、子どもたちを自然の中に連れだす機会を増やせばいいというのではなく、もっと人間形成の基本に係わる主題として、総合的に取り組む方向で考えるべきだと思う…親や地域の人びとの理解と協力なしに、こうした教育は実現できない。だが、学校教育の行きづまりがいわれる中で、これは教育関係者がもっと関心と熱意を示して率先するに値する領域である。と。

さあ環境は整った。われわれなお今年、旧に倍して愛鳥教育を推進しようではありませんか。

愛鳥教育

NO.13

1984. 8

目次

愛鳥教育13号によせて	田村活三	3
昭和59年度愛鳥教育研究会総会 長野県八ヶ岳高原にて開催	石橋寿春	6
八ヶ岳研修会に参加して	村口末弘	9
愛鳥モデル校の質の向上を目差して	柴田敏隆	11
愛鳥教育の充実発展のために	下田澄子	13
愛鳥教育研究会会員名簿		15

昭和59年度愛鳥教育研究会総会 長野県八ヶ岳高原にて開催

「鳥たちの森」設定宣言式典に参加

愛鳥教育研究会常務理事

石橋 寿春

今年度は連盟と、長野県南牧村、小海町、川上村の方々のご協力により、6月2・3日八ヶ岳高原東京Y M C A野辺山センターにおいて開催されました。高原の三町村は高原の開発とともに、自然保護にも熱心で、この度「鳥たちの森」を開設することになり、常陸宮殿下のご臨席をあおいでの設定宣言式典が催されました。研究会でも式典に参加し、その夜総会そして定例となった翌朝のバード・ウォッチングを行いました。総会には愛知、山形の先生や、静岡県野鳥愛護協会の方々、また世田谷区の先生方が参加し、事業報告の後、懇談会では活発に意見交換が行われました。

総会報告

1、会長挨拶——（田村 活三 会長）

会員の方々の努力による愛鳥教育の発展に感謝したい。連盟の松田さんのご退職と、前常務理事の早崎先生の辞任に際し感謝状を研究会として贈呈したい。

2、時和58年度事業報告——（石橋）

- ・「愛鳥教育会」誌発行（7・10・3月）
- ・3回の研修会開催（日光・御岳山・浜離宮）
- ・愛鳥教育のV T R制作（全10巻）
- ・4月に役員を対象に会の運営方向、役員改選についてのアンケート実施。

3、昭和58年度決算報告および監査報告——（連盟高橋、江袋）

4、昭和59年度役員改選について（下田）

会長 田村 活三

副会長 細谷賢明、竹内 浩

常務理事 下田澄子、梅本 登、村口末弘、
石橋寿春、平田寛重、板垣貞俊、
興石吉寛、（順不同）

（新理事2名を加える）

監事 江袋島吉

5、昭和59年度事業計画（村口）

- ・「愛鳥教育」会誌7・10・3月発行予定
原稿は理事の方々に割当てで依頼する。
- ・研修会 6月野辺山、8月山中湖、1月大井埋立地を予定。
- ・支部結成について予定するが検討事項

6、昭和59年度予算案（下田）

会と運営は会費によるものであるが、その経費の多くが連盟の援助により成り立っている現状であるので、予算案としては組めていない。そのため、各県の鳥獣保護課などに働きかけ、全国約900の愛鳥モデル校が会員になるようにしていきたい。

昭和58年度愛鳥教育研究会決算

1984 . 3 . 31

収 入		支 出		備 考
項 目	単 位：円	項 目	単 位：円	
会 費	394,000	印 刷 費	966,000	6月 日光 8月 御岳山
研 究 会 費	559,340	通 信 運 搬 費	78,470	
寄 付 金	31,780	雑 費	5,000	
雑 収 入	600,000 5,740	研 究 会 費	518,680	
貯 金 利 子	6,983	次 年 度 繰 越 金	67,070	
前 年 度 繰 越 金	36,377			
合 計	1,635,220	合 計	1,635,220	

懇談会の記録

懇談会では事業計画で話された支部結成の問題、モデル校どうしの横の連絡、会員をふやす方法などについて提案され話し合いが行われた。

静岡

研究会の支部結成については、静岡なら結成可能ではないか。県では、夏に愛鳥モデル校を対象に「愛鳥モデル校のつどい」を実施しているが、モデル校の先生を理事に迎え入れ、静岡県野鳥愛護協会が側面から援助していくという構想をもっている。

山形

モデル校全校が会に加盟しており、県から出る年間5万円の補助金から前もって会費がひかれている。

(斉藤)

山形で1泊の研修会が開かれ、連盟から参加した。山形では県がモデル校全校を研究会に加入するようにしており、会費も県が出している。今後の進め方としては、県に働きかけ、県に愛鳥モデル校をまとめてもらうという方法はどうか。また、県を通すことにより意識も高まると思う。研究会と連盟が県の担当者に手紙を出し、結成を呼びかけ、県の予算で研究会の会員にしてもらうことができると思う。

静岡

愛鳥の講習会実施時には、児童の負担は食事代だけで、バス代・講師料・諸雑費については県や協会のほうで負担している。

協会の中に研究会の支部を作り、費用のめんどうをみるという形ではどうだろうか。

(斉藤)

支部があれば愛鳥モデル校に指定された学校の先生方が集まってくれるのではないかと。情報交換の場として研究会を利用してほしい。

東京

世田谷には7校のモデル校があり連絡協議会を

作っている。指定された年は20万円、後毎年、1校あたり10万円の予算をもらっているが、モデル校は研究会に入るように義務づけ、その予算の中から会費を払ってもらうようにすることは可能ではないか。

(下田)

世田谷には「みどりの課」があり、緑を標榜しているからではないだろうか。一人前になるには何年もかかるだろうが、加盟校が倍にふえていることを喜びたい。気長に、良いことをやっているという信念をもってやっていきたい。

(斉藤)

神奈川では活発に活動している学校が多いが、横のつながりがなかった。しかし去年、平田先生が県に働きかけ、集まりをもつことができた。県への働きかけが大切ではないか。

愛知

愛知では自然保護課が中心になっているが、主な3校が活発に活動している現状で、他の学校は低調となり、横のつながりはあまりなく、県からの予算援助もない。自然保護課に研究会を開くよう働きかけたが、去年は実現しなかった。しかし、副読本を作りモデル校へ配布することができた。

この後、全国大会への出場校の選出方法へと話題が移り、予選を行う県、推選のみの県と多様なことがわかった。出場校のレベルを上げるためにも、情報交換、研修の場としての支部の必要性が確認された。最後は、出席者全員の自己紹介を兼ねた感想・意見発表で閉会となった。

出席者からは、モデル校は指定するだけ、指導者の不足、校長・担当が変わると活動が低調になるなどの悩みが出された。しかし斉藤さんから出された、県に働きかけ、県単位の支部結成をめざすことを一つの目標に、今年も地道な活動を続けていくことが確認された。

出席者名簿

田村 活三	愛鳥教育研究会会長	杉田 優児	学習院初等科教諭
江袋 島吉	愛鳥教育研究会監事 (前二子玉川小学校長)	小野寺ふみ子	世田谷区立八幡小学校教諭
下田 澄子	愛鳥教育研究会常務理事 (前戸倉小学校長)	角田 節子	世田谷区立八幡小学校教諭
村口 末弘	愛鳥教育研究会常務理事 城山小学校教諭	斎藤 隆	山形県北部中学校教諭
石橋 寿春	愛鳥教育研究会常務理事 世田谷区立船橋小学校教諭	荒井 慧	世田谷区立船橋小学校教諭
皿井 信	豊橋市立青陵中学校教諭	渡辺 研造	静岡県野鳥愛護協会会長
西村 健一	金谷町立金谷小学校教諭	片瀬 実	静岡県野鳥愛護協会
		影山 利雄	静岡県野鳥愛護協会
		興石 吉寛	世田谷区立松丘小学校教諭
		斉藤 一紀	(財)日本鳥類保護連盟
		高橋 早苗	(財)日本鳥類保護連盟

総会行動表

6月2日 14:00 「鳥たちの森」記念式典
) 於：南牧村中央公民館
 17:00 (参加自由)
 18:00 集合 東京Y M C A野辺山高原
 センター
 19:00 夕食
 20:00 総会
)
 22:00

6月3日 5:30 早朝バード・ウォッチング
 於：八ヶ岳高原海の口自然郷
 8:00 朝食
 9:00 バード・ウォッチングのまとめ
 9:30 廻り目平キャンプ場付近バード
 ・ウォッチング
 13:30 信濃川上駅・列車利用者解散
 14:00 解散 野辺山高原センター

南牧村①大字海の口八ヶ岳高原別荘地

八ヶ岳海の口自然郷 700ヘクタール

②大字平沢^{やで}矢出

村有地 104ヘクタール

③大字海の口字長橋

南牧北小学校の学校林 2ヘクタール

小海町④大字豊里富士見平・池の沢

松原湖を含む周辺および高原

350ヘクタール

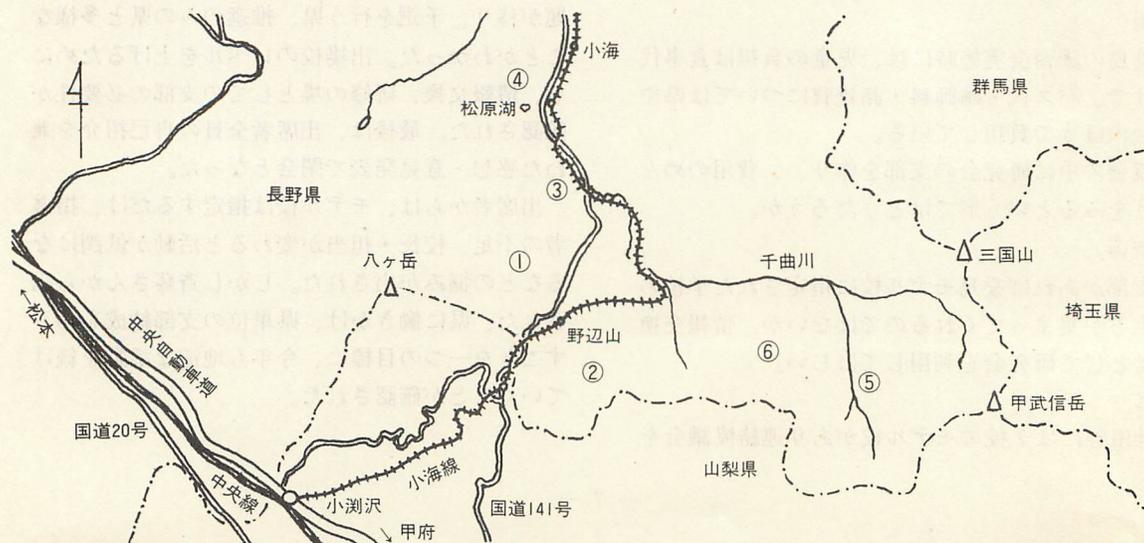
川上村⑤大字川^{かわはけ}端下

千曲川源流部、廻り目平付近

600ヘクタール

⑥大字原、高登^{たかとや}谷

高登谷高原地帯 200ヘクタール



八ヶ岳研修会に参加して

愛鳥教育研究会常務理事

村口 末弘

1、早朝バード・ウォッチング（海の口自然郷）

5時ごろ起床して5時半にはマイクロバスに乗りこみ宿舎を出発した。6時前に海の口のヒュッテに到着した。

バスを降りると高原らしい朝の冷気がほおをなぞって通りすがすがしい気分になった。私たちの他にも20人ぐらいのグループが2・3あって広場は活気にあふれていた。

私たちは愛鳥教育の会員16人と地元の案内人や関係者約20人を合わせて40人ほどの一団となった。指導員は日本鳥類保護連盟の斉藤一紀さん。いよいよ6時になり、一行は案内人と指導員を先頭に動き出した。残念ながら八ヶ岳の雪渓を残した美しい姿は雲におおわれて見られなかった。コースは約2時間ということで、平坦なアスファルトだったからとても歩きやすかった。

さて、最初に出合ったのはメボソムシクイだった。チョリチョ、チョチョリ、チョチョと歌う細い声を聞いたときスズメかなと思った。藪の中にいてなかなか出てこないの、ほとんど姿を見ることは出来ません——と説明を聞いて私はがっかりした。そのわけは図鑑で絵や写真を見て鳥の名前をおぼえるので、鳴き声だけではとても識別出来ない。「ようし、今日は鳴き声をおぼえることにしよう」と心に決めてみんなの後についた。

しばらく歩いて、アカゲラのキョッキョッと鳴く声を聞いた。シジュウカラもチューピー・チューピーと歌ってくれた。都会ではたくさん見るのに、高原ではあまり見かけないらしい。シジュウカラかなと思っても、すっかり自信をなくした私には違う鳥の鳴き声に聞こえて仕方がなかった。カケスが飛ぶのを見ていたら、遠くでカッコウが、カッコウ・カッコウ・カッコウと鳴いてくれた。「ここは高原だよ」「皆さん、早くおきなさい」「皆さん、お早よう」と呼びかけてくれるように聞こえたので、うんあれは確かにカッコウの鳴き声だと自信を持ってほっとした。

どういふものか、少し自信が出てくると安心し

て鳴き声だけでも鳥の識別が出来るような気分になり、落ち着いて鳴き声を聞けるようになった。指導員の斉藤さんが「あっ、ホオジロだ」と指差した。ホオジロはカラマツのてっぺんで、大きい声で、誇らしげにさえずり始めた。姿は逆光のために不鮮明でシルエットだけだった。しかし、鳴き声は少年の頃聞いたなつかしいホオジロに間違いなかった。もともと、この辺はホオアカの縄張りの筈なのにホオジロがいる。——人が住み始めるとホオアカに代ってホオジロが棲み着くという説明を聞いて、なるほど面白いなあと感じた。そういえば、スズメは人里にしかいない、長野県のある村が過疎のため人が住まなくなったら、スズメもなくなったという記事を読んだことがある。他にも、そんな例があるという話でした。

次に出合ったのはビンズイ。ビンズイは木のてっぺんとまり、よく歌う鳥。チチロツイツイ・チヨペチピーとつづけて歌う。あんなに歌い続けて、喉から血が出ているのではないかと心配しながら、一生けんめい双眼鏡でのぞいて見たが、相変らず平気な顔をして歌っていたので安心した。

アカハラがとぼけた低い声で、キョロロン・キョロロンとふた声、三声鳴いた。

そのうち、ジュウイチが「ノノ、ノノ」と鳴き始めて一行の顔が緊張してきた。説明によるとホトトギスの仲間だとのこと。飛ぶ姿をちらっと見たがハトぐらいに見えた。遠くの方でホトトギスも鳴いた。「ああ、これで、カッコウ・ホトトギス、ジュウイチの3種がそろった」という説明を聞きながら、ああ、今日の成果はこれだと私は満足した。みんなの顔も満足気だった。

アオジが太く、のんびりとチョッピンチロロと鳴いた。

ヒガラが、かん高い声でチチピン・チチピン・ツーピーツーピーと早いテンポでいそがしそうに歌い始めた。あんな小さい体でよくあんなに歌えるものだと感動した。高原の森の大スター（歌い手）として、ビンズイとヒガラ——あなただっ

たらどちらをお選びになりますか。？

コースの半分ぐらいを歩いたのだろうか、やや疲れを感じた頃、野鳥たちの鳴き声も少なくなってきた。時計の針も7時半を回っていた。コガラヒチーヒチーというさえずり、コルリの低い声を聞きながら重い足をひきずって歩いた。ハシブトガラスが2羽上空を横切って行った。

最後になってオナガが1羽いた。東京などの郊外の大木にはうるさいほど群れているのに、こんな高原では珍しいのだと聞くと、そうだもう一度オナガを見直してやらなくてはと思った。ややもすると数が多いと「なんだ〇〇か」と粗末に考え勝ちだが敵につつまなくては……。

道の両側にサクラらしい木があった。地元の方に「これ何の木ですか」と聞いたら、「ミヤマザクラです。6月の中ごろ咲くんですよ」と教えてくれた。こんどはミヤマザクラが咲く頃行きたいなあと隣りの人と話しながら早朝バード・ウォッチングを終了した。

この日、私たちが確認したのは22種。でも、他のグループでは25種を確認したという報告があった。

2、廻り目平キャンプ場にて（川上村）

常陸宮殿下をお迎えしての植樹祭のあと、マイクロバスで川上村に向かった。現地に着いたのは10時半を回っていたが、あたりは冷んやりとした空気につつまれていた。

カモシカのいる岩山という案内板を見たので双眼鏡やプロミナーでカモシカを探し求めたが、とうとうカモシカの姿を見出すことは出来なかった。しかし、岩山の頂上付近で10羽ほどのアマツバメの群れを発見した。ここでも、ヒガラとビンズイの美しいさえずりが聞かれた。1羽のハシブトガラスも珍らしく感ずるほど鳥の数は少なかった。

しばらく休んでから林の奥へ入ることにした。カラマツ林の小道で静岡県のアシタカ協会の方々に植

物の名前を教わった。中でも、イチヤクソウという小さな花がとても印象に残っている。

20分ぐらい歩いてから、林が開けた水のない河原に出た。一行は思い思いの石に腰かけ青空を眺めながら一服した。誰かの差し入れのおせんべをはおぼりながら、元登山ガイドをやっておられたという渡辺研造さんの話に聞き入ってしまった。遭難した人を救助して喜ばれた話や死んだ人の遺体を茶毘（ダビ）に付したという話。元消防士の片瀬実さんの焼死体を背負ったら、死臭が1週間も10日もとれなかった話も聞いた。

私たちは石に腰かけ、流れる雲を眺めたが2人から死人の話を聞いている内に、自分が大自然に融け込んでいくような気持ちになったり、原始生活をしているような錯覚さえ覚えた。興味のある話はまだまだ続きそうであったが、下山するとイワナと山菜の美味しい昼食が待っているということで、足どりも軽く山小屋へと向かって下山した。

キャンプ場の下は美しい谷川になっていたの、きっと数少ない鳥や美しい野鳥たちの良い生息地になっているのではないかと思った。一行はぜひもう一度来てみたいなあと未練を残しながら、廻り目平キャンプ場を後にして国鉄の信濃川上駅に向かった。

会員の皆さん、お互いに誘い合って、この次の会には是非参加して楽しいバード・ウォッチングをしようではありませんか。係では心からお待ちしています。

愛鳥モデル校の質の向上を目差して

(財)山階鳥類研究所資料室長

柴田 敏隆

給餌、給水台を作り、巣箱もかけ、愛鳥新聞も発行し、校内展示も一応終って、愛鳥モデル校としての一応の基本的態勢が整った。さあこれからどうするか、ここで一頓座きたす学校は少なくない。あるいは、内容的に上記以上の進歩がなく、マンネリズムに陥ってしまうものも多い。

ここまでは、どこの学校でもできる。これからが正念場である。

まず理念を高めよう

昨年の実績発表会で彗星のように登場して、審査員から激賞されて高い評価を得た愛鳥モデル校(小学校)が、神奈川県と東京都にそれぞれひとつずつあった。

指定校になってからたった2年のキャリアーである。それなのに瞠目する成果を納めたのは、極めて合理的な手順の良さで実績を着実に積みあげて行ったからであるが、その合理的手順というのは、まず、既存の文献や資料を徹底的に洗い出して、先進校の優れた成果を学び、同時に、誰もが陥りやすい共通した欠点を、事前に避ける努力をしたのである。

同時に、指導に当る先生方が、全員で野鳥愛護の理念固めに努力し、共通の、しかも相当高い理念を確立した。更に、学校外から、この道のエキスパート複数を招へいし、その話を聞き実地指導を仰いだ。これは、まず教師からはじめ、次いで生徒やPTAの会員にまで及んでいる。もちろん、先進校を実際に見学することなども当然のこととして行われたが、こういう努力は僅か2年で、驚くほどの高い成果を生んだのである。

とりわけ、高い理念づくりと、外部から専門家を導入したことは、この種の実績を高めるには極めて重要な要件と思う。

どのような勉強が必要か

なぜ野鳥愛護か、飼い鳥を可愛いがるのと野鳥のそれとは、どう違うのか。ちなみに、毎回の実

績発表で、学校内の禽舎にニワトリやセキセイインコなどを飼っている状況を、スライドや写真などで見せられることがあるが、そのほとんどに、野鳥愛護と、家禽愛玩とを混同する理念の低さと、意識の混乱がみられるものである。

なぜ、鳥だけが特別に大切にされるのだろうか、鳥だけ愛護すればいいのか、全国に900校も愛鳥モデル校があつて努力しているのに、どうして一方では、狩猟や飼い鳥が許されるのであろうなど……。こうした疑念や矛盾に、ある程度答えられるくらいの理論武装はしておかなければ、生徒の指導はできまい。子どもは、実に鋭い質問をぶつけてくるものである。

ジョン・ストアラー著「自然と生命のパーレード」
浦本昌紀訳 白揚社刊 この本は、一見野鳥愛護とは何んのかかわりもないような本であるが、生態学的に幅広く自然とをらえ、そのしくみや機能をわかりやすく説明するのに、実に優れた本である。難かしい生態学の学理を、優れた写真と平易な文章でこれだけ興味深く、わかりやすく説明した本は、ちょっと見当らない。読んでみると、優れた科学映画か文化映画をみているような気がするほど、映像的な内容である。この本を、輪読するセミナーを持つことをおすすめしたい。原題は「The Web of Life」—生命のからみあい… Webはクモの巣のこと—というが、中学生だったら十分に理解できる平易さである。

愛鳥のテーマそのものについては、柴田敏隆著「私の愛鳥講座」東京書籍 1984年刊をぜひ読んで欲しい。この著者は、一応鳥の研究所に籍を置いているが、若いころから野にあって、野鳥の保護や自然保護に試行錯誤を続けてきた豊富な経験を持っている。とりわけ、巣箱のコンクールや実績発表の審査に長い経験を持っているので、その経験を踏まえての実地指導には、ずしりとした重味がある。

その独得の自然観から発する愛護論も傾聴に価するであろう。(と、こんな具合に自分の書いた

本を紹介することの、何という厚かましき、恥かしき、凶々しき、恐ろしきでしょう。御無礼を何とぞお許し下さい)。

日本鳥類保護連盟の発行するマニュアル「野生鳥類の保護」は、内容にやや旧い部分が目立ってきたが、それでも、座友必携の本である。熟読吟味して、その中味を完全にマスターされると良い。

もう少しつつこんだ勉強をしたいという向きには、黒田長久著「鳥類生態学」出版科学総合研究所 1982年刊の中の第6章 野外応用鳥学をおすすめしたい。少し難しいかも知れないが、それは専門語が頻発するからであって、そのがちり構築された論理は、大変明快である。

池田真次郎著「野生鳥獣と人間生活」インパルス社 1971年刊は、故人となられた著者のライフワークであるが、野生動物の害益と主に第一次産業との関係がくわしく書かれている。「保護区や禁猟区を設定したり、学校で野鳥愛護などやるから、鳥の害が増えるのだ！」などと言われる恐れのある、自然の豊かな地域の愛鳥モデル校の教師は、ぜひ目を通しておきたい。

野鳥の識別や観察指導に関するガイドブックは枚挙にいとまがない程増えたが、日本鳥類保護連盟や日本野鳥の会、ならびにその関係者の書いたものなら、まず、どれを取っても無難である。(ちなみに、ガイドブックばかり氾濫して、野鳥愛護の理念を論じたものが、皆無に近いほど少なかったので、「私の愛鳥講座」を書いたと、著者は言っている。)

外部から指導者を招く

ことさら「外部」としてあるのは、学校という世界が、世間の常識からみると恐ろしい程の閉鎖社会で、しかも子供相手の仕事からくるある種の幼稚性が、とんでもない常識外れをやらかして、それを当事者である教師が気付かないことが多いからである。

このような機会は、フレッシュな「娑婆」の風

に当り、権威に対する健康な接触を持つことは、愛鳥以前に意義があると思う。まず、先生方とPTAの関係者が、基礎の理念と基本的方法論を学ぼう。小規模校なら全校生徒、大規模校なら5・6年生か愛鳥担当の先生に、わかりやすい講師の話聞かせるのも良い。この時は、技術論よりも、「なぜ愛鳥か」といった基本理念を、くわしく解説して貰うのが良い。この講演を、先生方は、ぜひ児童と一緒に聞いて欲しい。

この逆のケースがある。私の体験であるが、某モデル校に講演に招かれた。5・6年生を対象で1時間半。一所懸命準備をしていって、静かに聞いて貰えた。翌年、同じ学校から、今度はPTAに話して欲しいと頼まれたので、それなりに趣向をこらした準備を整えていたら、何と5・6年生も一緒なのである。授業参観の都合から急拠、こうしたという学校側の話であったが、私は当惑極まった。

大人向きの話を子供に聞かせることの難しさを、教育のプロである教師は理解できないのであろうか。この辺に「学校社会」の持つ非常識さが露呈するのである。話の構成を即席に変えつつ、双方に解って貰うべく一所懸命話をしたが、勿論、中途はんばな内容に終わった。

折角、講師を招くのであるならば、総花のお祭りではなく、中味の濃い方式を採らなければいけない。昨年の実績発表で高い評価を得た神奈川県下の小学校が招いた二人の講師は、偶然にも、博物館の自然史系学芸員であり、お二人共、当連盟の専門委員であった。

(つづく)

愛鳥教育の充実発展のために

——会員増員と支部結成等についての提言——

愛鳥教育研究会常務理事

下田 澄子

4月に、総会にかかわるアンケートをお願い致しました折、会の主旨、支部結成の必要等申し上げ、5月号の「私たちの自然」の誌上では、会の説明と加入について呼びかけをしました。

アンケートの結果につきましては、総会でご報告致しましたが「現役員委任」のお声が大部分で、別記、総会報告通りに運営が行われました。またご意見として、支部結成につきましては、たとえ少数人数でも実現させたいという方と、中にはその困難と、会の機構を複雑にして屋上屋をかさねるのはどうかなどのお考えもよせられました。

これらのご意見は、いちいちごもっともで、従って具体化について多くの困難が予想されます。確かに支部を結成するという事は、その手続きについて多くの労力が必要となり、更に経済的にも、通信費・印刷費などゼロでは行えません。また会場をどこにし、その後の会の運営をどうするかなど、非常に問題が山積します。

会員数が多くなっていて、支部に対して助成費が送られたり、役員が支部にお伺いできたりの方がいますとよいのですが、現在の状態では、決算書のように会の大半の運営が連盟に依存しているのですから、この点は無理があります。現在、全国の愛鳥モデル校の数は約900校位ありますので、これらの解決のためにも、その全校の加入について努力したいと思っています。そして、その実現によって支部の結成も学校基盤で行われますので、会場については解決できますし、いろいろ問題が解消できるのではと考えられます。

そこでこの間のことですが、愛鳥モデル校がすでにほとんど加入している県、ならびに環境庁の発表会のために参加団体の県予選等行われている県では、一堂にお集まりになる機会もおありのことと思われしますので、そこで何とか理事の方を中心に、未加入の学校への呼びかけと共に、支部を結成して頂けたらと考えます。

この支部の単位ができますと、時には総会や研修会をその県で開催させて頂き、広く交流の機会

が可能となると考えられます。また野鳥観察会等ご計画の際は、連盟から講師のあっせん等ご援助頂けると思います。なお学校等で、野鳥の識別など専門分野について、その指導が少しでも円滑にできるようにと、現在連盟ではビデオテープなど教材の開発に力を入れておられますが、これらについても、早い時期に見本をご紹介できたり、また逆にそれらの内容に試写会等でご意見を頂き、多くの指導者のご要望にお答えできるものにしたというお話が出ております。

なお上記のように、県単位のまとまりができていない地域では、県をこえて更に広域で、またはたとえ4～5人でも集まりを作って頂けましたら、そこに連盟のあっせんによる、その地域の講師の方をお願いすることも可能になります。要はあまりむずかしくお考えにならないで、地域に密着して、地域の野鳥について造詣を深めるという方向、地域の子どもの指導とその教材について研究するという事をお願いしたいと思います。そしてそういう中から、機関誌「愛鳥教育」にご投稿頂き、その内容を多彩なものに、会員のみならず身近なものにしたいと考えております。

とにかくこれらのことは、いろいろ実践してみなければわからないという面があると思いますが、おそらく多くの方が、より数倍効率のよい方法やお考えをお持ちになっているのではと思います。それをあえてこのように申し上げましたのは、今のままでは一歩もふみ出せないということと、現状のままではいけないということ。何かこんな風に誰かが提案することによって、新しいひとつの方向を生み出すことができるのではと期待してのことです。いろいろ勝手なことを、筋立て乏しく書きましたが、ご容赦ください。多くの方の創意の結集によって、この会の充実と発展をお取り計らいくださいますようお願いいたします。いろいろなご意見・対策など、ぜひ連盟内の研究会本部にお寄せください。また日頃の実践や、子どもたちの作品も、「愛鳥教育」にもっと多く掲載した

いと考えますのでご投稿頂けたらと思います。

なお「私たちの自然」での呼びかけに対しましては、一般の方から「一般の人（教師以外の人）が、この会に入会するその意味を、もっと明らかにしてください」というお話がありました。このことにつきましては、自分自身の体験から野鳥についてご造詣の深い方からは、ぜひ学校へその地域の野鳥の情報を提供して頂いたり、指導に当たっての方法、留意点等ご助言頂きたい。そしてそのために、本会を通して学校の愛鳥活動、愛鳥教育にご理解をたまわりたいというようにお願いしました。また広く一般の方、ご父兄等には、地域や個々の家庭の子どもたちに、おとなの方々が一緒になって自然と親しみ、自然を知り、守る活動に参加して頂き、子どもたちに正しい自然観と豊かな情操をはぐくんで頂きたい。そのひとつの目安に、本会をご利用頂きたいというように申し上げました。

ところで本会の運営につきまして、会員の方々から度々、「この会が文部省や教育委員会の認定や後援を得て、研修会等開催してほしい」という要望が出ております。毎年秋に行われます「全国鳥獣保護実績大会」「ポスター募集」は、環境庁・連盟主催、文部省・林野庁後援となっておりますが、本会主催の研修会等は教育委員会を經由できるまでには致っておりません。そのために参加しにくいというご意見が毎回でていますが、なかなか難しい問題と考えられます。この点につきましては、これから役員会と致しましても、考え、努力していきたいと思っております。しかし、諸般の情勢からまだまだお時間を頂くことになるかと思われまます。

なおすでにご承知のこととは思いますが、理科の学習指導要領では理科の目標として「観察・実験などを通して、自然を調べる能力と態度を育てるとともに、自然の事物・現象について理解を図り、自然を愛する豊かな心情を培う」とかけられています。そして指導内容として、生物関係を

あげてみますと、1年（①草花あそび ②草花の育ち ③いきもの探し）2年（②植物の育ち ②草むら水辺の生物）3年（①季節と植物 ②花の咲き方 ③季節のいきもの）4年（①いもの育ちと養分 ②こん虫）5年（①たねの発芽と育ち ②植物体内の水の行方 ③魚の育ち）6年（①植物の回りの様子 ②花と実 ③人のからだ）となっています。（この表現は、教育課程評価・開発研究会（代表・奥田眞丈）による小学校教育課程全般についての調査研究報告による）

また教科書について調査してみましても、野鳥については、ほんの少ししか取り上げられていない現状にあります。野鳥が、理科のかかげる目標の達成のために、指導内容として確かな教材であり、教師が取り上げ易く、子どもたちに科学的な見方、考え方、取り扱い方を育て、豊かな情操を培うものであるという、指導のあり方を実証していくことが、この研究会のひとつの大きな課題と考えられます。

愛鳥教育が、野鳥に親しみ、野鳥を知り、野鳥を守り、子どもたちに豊かな情操をはぐくんでいくという目標を考えますと、野鳥を識別することがまず大切なこととなります。それだけに、それが一部の教師の特技になっていたり、一部の子どもの特技にとどまっていたりしないようにしたいものです。「私は野鳥はわからないから」という人にも呼びかけていきたいと思っております。ひとりの方がひとり呼びかけ、会員になって頂くという運動も、ひとつの有力な方法と思われまます。どうか新しい人間形成の方途として、豊かな自然環境をはぐくむ手だてとして、多くの人たちの参加が実現できますよう、会員全員のご尽力を切にお願い致します。

愛鳥教育研究会会員名簿

<北海道>

- 後藤 庸也 Tel 011-631-1602
〒063 札幌市西区山の手3条11
市立藻岩小学校
- 市立 藤の沢小学校 Tel 011-591-8158
〒061-22 札幌市南区石山528
校長 佐藤 圭
- 旭 雅人 Tel 01658-5-3540
〒078-17 上川郡上川町層雲峡
町立層雲峡小学校
- 柳沢 信雄 Tel 011-851-6364
〒003 札幌市白石区栄通り8-3-11
市立豊滝小学校
- 三木 昇 Tel
〒069-01 江別市野幌東町3-27
- 徳永 晃 Tel 01557-6-3080
〒089-53 十勝郡浦幌町吉野1区
ウシシュベツ二宮小学校
- 羽田 恭子 Tel 011-611-0063
〒064 札幌市中央区円山西町3-3-26
- 霜村 耕一 Tel 011-742-8805
〒065 札幌市東区北15条東3
市立清田南小学校
- 伊東 幸男 Tel 011-571-3141
〒061-21 札幌市南区川沿2条5-2-32
市立駒岡小学校
- 三浦 二郎 Tel
〒088-26 標津郡中標津町字養老牛
養老牛小中学校内
- いしやま中央幼稚園 Tel 011-591-8254
〒061-21 札幌市南区石山1132
園長 古川 和多留
- 市立手稲宮丘小学校 Tel 011-661-7393
〒063 札幌市西区手稲西野290
愛鳥教育担当者代表・安達秀男、中村正方
- 遠藤 明美 Tel 011-897-9862
〒061-01 札幌市白石区もみじ台東5-1-32-30
市立幌東小学校
- 間ヶ敷 利正 Tel 011-661-7969
〒063 札幌市西区発寒6条13
市立手稲中央小学校
- 早瀬 広司 Tel 011-611-0949
〒063 札幌市西区山の手2-3-5-9
静修短期大学 児童教育学科
- 菊地 美子 Tel 011-874-1259
〒003 札幌市白石区北郷1条4
- 水崎 満 Tel 011-751-1907
〒001 札幌市北区北32条西9
市立三角山小学校
- 吉本 春光 Tel 011-861-7583
〒003 札幌市白石区本通8丁目南3-28
市立東園小学校
- 津島 高明 Tel 011-783-5446
〒065 札幌市東区伏古2条5
市立東園小学校 尚美荘
- 大滝 知美 Tel 011-571-1467
〒061-21 札幌市南区南沢5条4
市立東園小学校
- 北村 孝悦 Tel 011-782-5475
〒065 札幌市東区伏古9条2
市立東園小学校
- 高橋 承造 Tel 011-831-7941
〒062 札幌市豊平区平岸3条9-1-25
市立東園小学校
- 梶浦 孝純 Tel 011-571-7307
〒061-21 札幌市南区南沢5条2
市立駒岡小学校
- 米坂 勝康 Tel 011-571-8506
〒061-21 札幌市南区北ノ沢1745
札幌市教育研究所、研究室
- 上坂 登 Tel 011-771-5077
〒001 札幌市北区屯田3条4-7-17
市立新琴似緑小学校
- 関根 禎典 Tel 011-702-1962
〒065 札幌市東区北23条東12 松岡マンション
市立円山小学校 B101
- 野村 悟郎 Tel 011-662-8350
〒063 札幌市西区西野7条1-374
野幌森林公園

梅野 克二 Tel 011-881-1679

〒061-01 札幌市豊平区平岡45-17
市立三里塚小学校

梅木 賢俊 Tel 011-082-8639

〒061-24 根室市明治町2丁目8 明治3号アパート
54号

深川緑少年団 Tel 0166-51-0232

〒074 深川市6条8-6 香川貞雄 方
代表. 木村 芳美

樋口 フミ Tel 011-661-8353

〒063 札幌市西区西野3条5
市立手稲北小学校

坂本 春恵 Tel 01566-2-3250

〒089-02 上川郡清水町字美蔓教員住宅
町立美蔓小学校

浜名 茂 Tel

〒096 名寄市西4北3
名寄工業高等学校

後藤 革光 Tel 01586-2-3415

〒099-63 紋別郡中湧別5-3
湧別地方高等職業訓練校

中津 多美子 Tel 011-791-2288

〒065 札幌市東区東苗穂748
市立栄東小学校

和田 淳 Tel 01362-2-2389

〒044 岩田郡芝和町国富114
町立東陽小学校

村中 辰明 Tel

〒066 千歳市長都42
市立長都小学校

松岡 秀郎(理事) Tel 01362-2-0974

〒044 虻田郡倶知安町比羅夫
町立比羅夫小学校

北出 俊夫 Tel 011-871-4840

〒003 札幌市白石区北郷3条2丁目
市立小野幌小学校

<青森県>

向山 満 Tel 01792-2-1718

〒039-01 三戸郡三戸町大字在府小路町33-3
三戸高等学校

<岩手県>

門田 敏克 Tel 0196-52-2477

〒020 盛岡市開運橋通3-43 マンション菜園1307
気仙郡三陸町役場

<宮城県>

市立中野小学校愛鳥教育担当者 Tel 0222-58-2365

〒983 仙台市中野字西152

町立柴田小学校愛鳥教育担当者 Tel 02245-6-1430

〒989-17 柴田郡柴田町大字葉坂字鍛冶内30

佐藤 寛次 Tel 02238-4-5308

〒989-22 名取市大手町4-15-3
県立山元養護学校

田中 完一(理事) Tel 022646-3626

〒986-07 本吉郡志津川町十日町121

高城 務 Tel 02247-2-2125

〒981-21 伊具郡丸森町字除北116-2
町立丸館中学校

<秋田県>

市立檜山中学校愛鳥教育担当社 Tel 01855-8-5011

〒016-01 能代市檜山字赤館58
代表. 堀江 哲行

桜庭 明雄 Tel

〒018-57 北秋田郡比内町達子字前田野1-2
県立比内養護学校

渡辺 進 Tel 01855-2-5138

〒016 能代市鳥小屋55-11
能代第二中学校

山内 四郎 Tel 01857-7-3478

〒018-26 山本郡八森町字中浜136-1
八森町立観海小学校

<山形県>

山形県野鳥愛護会 Tel 0236-30-2206

〒990 山形市松波2-8-1 県庁自然保護課内
会長. 藤井 俊雄

町立遊佐小学校愛鳥教育担当者 Tel 02347-2-2012

〒999-83 飽海郡遊佐町遊佐吉出和田13

町立北部中学校愛鳥教育担当者 Tel 02386-2-2563
〒999-24 西置賜郡小国町太鼓沢52

大豊中学校愛鳥教育担当者 Tel 023355-2806
〒999-52 最上郡鮭川村庭月2510

町立大富中学校愛鳥教育担当者 Tel 02374-7-0409
〒999-45 東根市羽入2168

町立小名部小学校愛鳥教育担当者 Tel 02354-4-3301
〒999-71 西田川郡温海町小名部字上浜田137-3

市立十坂小学校愛鳥教育担当者 Tel 0234-31-0057
〒998-01 酒田市坂野辺新田字地続山987-1

町立滝野小学校愛鳥教育担当者 Tel 02388-5-5892
〒992-08 西置賜郡白鷹町滝野1011

町立南山小学校愛鳥教育担当者 Tel 02337-5-2211
〒996-02 最上郡大蔵村南山1862-42

市立窪田小学校愛鳥教育担当者 Tel 0238-37-5274
〒999-21 米沢市窪田町窪田655-3

市立三沢東部小学校愛鳥教育担当者Tel 023832-3410
〒992 米沢市大字やな沢3401

村立金山小学校愛鳥教育担当者 Tel 023352-2885
〒999-54 最上郡金山町金山108-2

市立福原中部小学校愛鳥教育担当者Tel 02372-5-2044
〒999-45 尾花沢市野黒沢532-28

町立立木小学校 Tel 02376-7-2220
〒990-15 西村山郡朝日町立木石岡市

町立小山小学校愛鳥教育担当者 Tel 02377-4-2432
〒990-08 西村山郡西川町入間2280

町立鳥海小学校愛鳥教育担当者 Tel 02366-6-2212
〒990-03 東村山郡山辺町大蔵1100

市立西山形小学校愛鳥教育担当者 Tel 0236-43-3011
〒990-01 山形市柏倉串間市

市立大高根中学校愛鳥教育担当者 Tel 023757-2257
〒995-02 村山市大字富並1469
元愛鳥モデル校

〈福島県〉

福沢小学校愛鳥教育担当者 Tel 02456-6-3367
〒960-14 伊達郡川俣町西福沢字山栴内20

〈茨城県〉

染谷 とき Tel
〒303 水海道市坂手町878

市立君田小学校愛鳥教育担当者 Tel 02932-8-0211
〒318 高萩市大字君田682
代表、大友

佐藤 豊一 Tel 0280-32-7613
〒306 古河市本町3-15-11
古河第三小学校

望月 和男 Tel 02964-4-4643
〒304 下妻市堀籠1430-1
下館市立大田小学校

〈栃木県〉

大橋 一成 Tel
〒321-14 日光市安川町6-41
市立中宮じ小学校

鈴木 貢四郎 Tel 02875-4-0658
〒324-02 那須郡黒羽町大字黒羽田町66-5
黒羽町立峰巢小学校

千極小学校児童会 Tel 02856-3-0457
〒321-38 芳賀郡茂木町大字千本
代表、校長 海老沢、片岡

小林 一行 Tel
〒329-13 塩谷郡氏家町大字氏家1061-3
町立南小学校

町立桜井小学校児童会 Tel
〒321-38 芳賀郡茂木町大字生井
担当、片岡 一郎

〈群馬県〉

松岡 正 Tel 02737-6527
〒370-35 北群馬郡榛東町新井2569-2
藤岡林業事務所
古屋住住友 Tel
〒371-01 勢多郡富士見村原之郷1124

松本 千鶴子 Tel 0276-72-4598
〒374 館林市大街道2-16-15
越谷市立南越谷小学校
須藤 好清 Tel 02739-3-0725
〒379-02 碓氷郡松井田町新堀1247
小根山森林公園野鳥の森職員
伊香保中学校愛鳥教育担当者 Tel 027972-2132
〒377-01 北群馬郡伊香保町大字伊香保544
代表。福島 緑

市立西中学校科学部 Tel 02742-2-0704
〒375 藤岡市上大塚639
代表。吉羽 興一
田島 健一(理事) Tel
〒371-02 勢多郡大胡町滝窪
町立滝窪小学校

〈埼玉県〉

小林 五郎 Tel 0429-36-3800
〒358 入間市新久866
武蔵野音楽大学
町田 たか子 Tel 0485-81-6234
〒369-12 大里郡寄井町大字折原1093
花園町立花園小学校
水野 和子 Tel
〒366 深谷市大字人貝1518-1

埼玉県野鳥の会 Tel 0486-45-0570
〒330 大宮市宮町2-111 木村マンション205
入間市役所経済施設部産業課 Tel 0429-64-1111
〒358 入間市豊岡1-16-1

近藤 不二子 Tel 0485-51-0276
〒366 深谷市仲町12-6
県立羽村高等学校

吉田 修 Tel
〒344 春日部市粕壁4468 東武厚生住宅内

井出 翁^{さかり} Tel
〒358 入間市小谷田1518-38
東洋大学社会学部教授

鈴木 尊 Tel 0489-85-5466
〒343 越谷市登戸町35-21
〈千葉県〉

河辺 久男 Tel
〒270-13 印旛郡印西町木下1746-4 教員住宅2棟404号
白井町立白井中学校
町立富浦中学校愛鳥教育担当者 Tel 047033-2075
〒299-24 安房郡富浦町青木249-1
校長。大沢 千丈

佐藤 治 Tel
〒281 千葉市さつきが丘2-34-6-403

繁倉 崇 Tel 0479-24-4797
〒288 銚子市上野町306-5
市立明神小学校

長谷川沙智子 Tel 0473-62-5005
〒271 松戸市小根本32
学生

中野 憲明 Tel 0474-77-2857
〒275 習志野市東習志野6-6-3
東那大学職員

斎藤 敬一 Tel 04796-3-2050
〒289-25 旭市2-2028
町立東庄中学校

吉田 重男(理事) Tel 04757-4-0034
〒299-31千葉市土気1400
土気中学校

中山 辰夫 Tel
〒270 松戸市新松戸5-1 中央110-17D-116

〈東京都〉

- 板垣 貞俊 (常務理事)
〒197 秋川市牛沼1-30
福生第5小学校
- 松下 希一 Tel 03-848-4749
〒121 足立区中央本町3-12-1-610
横浜市立石川小学校
- 立松 美枝 Tel 03-973-7185
〒173 板橋区大谷口1-45-6
東京デザイナー学院
- 徳竹 力男 Tel
〒116 荒川区東尾久6-40-2
- 横溝 十重 Tel 03-751-8889
〒145 大田区北千束2-池上1-27-11
区立池上小学校
- 赤城 敬子 Tel 03-727-4408
〒145 大田区北千束2-19-4
区立二子玉川小学校
- 千羽晋示 Tel 03-727-0639
〒145 大田区上池台3-5-15
国立博物館附属自然教育園
- 藤原 郁久 Tel 03-908-5675
〒114 北区十条仲原4-17-12
学習研究社
- モンキークラブ Tel 03-632-8633~4
〒135 江東区毛利1-20-8
代表、木下 敬一 (株)江東グリーントラベル
- 日本教育新聞社 Tel
〒150 渋谷区恵比寿西1-13-2
- 杉田 優児 Tel 03-460-2698
〒150 渋谷区神宮前4-4-3 鬼沢方2F
学習院初等科
- 坂井 武夫 Tel 03-460-2698
〒150 渋谷区西原2-17-16
成蹊小学校
- 日本野外教育研究会 Tel 03-323-0291
〒162 新宿区神楽坂6-35-1 図書教材研究セン
代表、石岡 信 タービル1F
- 区立赤堤小学校愛鳥教育担当者 Tel 03-323-0291
〒156 世田谷区赤堤1-41-24
- 区立船橋小学校愛鳥教育担当者 Tel 03-482-2367
〒156 世田谷区船橋4-41-1
校長、内田 太郎・教諭、石橋 寿春
- 二子玉川小学校愛鳥教育担当者 Tel 03-700-5531
〒158 世田谷区玉川4-6-1
担当、赤城 敏子
- 角田 節子 Tel
〒158 世田谷区玉川田園調布2-17-15 八幡小学校
八幡小学校
- 大和 利子 Tel
〒158 世田谷区玉川田園調布2-17-15 八幡小学校
八幡小学校
- 江袋 島吉 (監事) Tel 03-421-1708
〒154 世田谷区上馬2-13-6
- 村口 末弘 (常務理事) Tel 03-412-3186
〒154 世田谷区太子堂5-32-17
- 鈴木 裕代 Tel 03-488-1681
〒157 世田谷区喜多見9-18-19
二子玉川小学校
- 田中宏実 Tel 03-424-7708
〒154 世田谷区下馬2-20-14-212
二子玉川小学校
- 後藤 基之 Tel 03-666-9093
〒103 中央区日本橋人形町1-1-11
- 八住 智明 Tel 03-948-2916
〒176 練馬区豊玉北4-5-2 イトーピア桜台702
(財)伊東忠記念財団
- 石堂 正行 Tel
〒119 日野市東豊田2-34-2 若宮荘2号
日野第一中学校
- 湯島小学校愛鳥教育担当者 Tel 03-813-6061
〒113 文京区湯島2-28-14
校長、内田 早苗・担当、大沢 真人
- 佐伯 彰光 Tel
〒152 目黒区大岡山2-7-12

桐木 正巳	Tel	梅本 登 (常務理事)	Tel 0425-97-0231
〒192-01 八王子市清川町7-7		〒190-01 西多摩郡日の出町平井915	
恩方第二小学校	Tel 0426-51-3700		
田村 活三 (会長)	Tel 0423-81-6334	岡崎 弘幸	Tel 0424-71-0894
〒184 小金井市緑町4-17		〒180-03 東久留米市幸町1-5-19	
		東京成徳短期大学附属高校	
金井 郁夫	Tel 0426-23-2301	木下 守	Tel 0425-96-0266
〒192 八王子市中野町4-26-3		〒197 秋川市下代継318-2	
市立加住中学校		戸倉小学校	
町立小河内小学校愛鳥教育担当者	Tel 04288-6-2027	城山小学校愛鳥教育担当者	Tel 03-428-8380
〒198 西多摩郡奥多摩町留浦1237		〒154 世田谷区梅丘2-1-11	
市立福生第五小学校愛鳥教育担当者	Tel 0425-52-0256	久積 康男 (理事)	Tel
〒197 福生市田園1-2		〒192-01 八王子市上恩方町2193	
田島 栗原 宮沢 伊藤		恩方第二小学校	
吉良 幸世	Tel 0424-21-2394	柴田 敏隆 (理事)	Tel 03-461-4259
〒180-03 東久留米市学園町2-16-14		〒150 渋谷区南平台町8-20	山階鳥類研究所内
私立自由学園男子部中等科			
町立戸倉小学校愛鳥教育担当者	Tel 0425-96-0266	石橋 寿春 (理事)	Tel 03-418-2096
〒190-01 西多摩郡五日市町戸倉325		〒150 世田谷区下馬2-20-14-111	
校長 高橋			
市立第四小学校	Tel 0428-22-7268	青柳 昌宏	Tel
〒198 青梅市東青梅6-1-1		〒112 文教区目白台3-27-6	
獅子田 活		筑波大学付属盲学校生物教室	
渡辺 友子	Tel 0423-75-6817	杉浦 嘉雄	Tel 0427-35-1296
〒192-02 多摩市諏訪2-2-3-401		〒194-01 町田市真光寺町1485	ハイツ福家
恵泉女学園高校	Tel 03-303-2111	和光学園中学校	
浅沼 和男	Tel 04994-6-0036	秋田 大三郎	Tel 03-341-8058
〒100-11 三宅島三宅村大字坪田3034		〒151 渋谷区千駄ヶ谷5-32-6	大西ビル301
坪田中学校		少年少女組織を育てる全国センター	
相沢 征雄	Tel 0423-94-3833	〈神奈川県〉	
〒189 東村山市青葉町3-9-31		大日向 政子	Tel
東大和市立第五小学校		〒223 横浜市港北区綱島西5-14-34	
下田 久美子	Tel 0425-54-2059		
〒190-11 西多摩郡羽村町羽西3-11-25		古井戸 篤子	Tel
		〒214 川崎市多摩区堰407-54	
下田 澄子 (常務理事)	Tel 0425-54-2059		
〒190-11 西多摩郡羽村町羽西3-11-25		高部屋小学校愛鳥教育担当者	Tel 0463-95-2569
		〒259-11 伊勢原市西富岡1090-1	
田口 保三	Tel	代表 平田	
〒187 小平市花小金井南1-772	みゆき荘		

佐藤 恒久	Tel	金田 平 (理事)	Tel
〒220 横浜市西区岡野1-5-8		〒223 横浜市戸塚区和泉町7713	
県立横浜平沼高等学校		松陽高等学校	
斎藤 盛充	Tel 045-581-0485	平田 寛重 (理事)	Tel 0463-93-6862
〒230 横浜市鶴見区矢向1-20-55		〒259-11 伊勢原市大山207-5	
川崎市立南野川小学校		市立高部屋小学校	
大工原 益雄	Tel	岩田 晴夫	Tel
〒214 川崎市多摩区登戸2621		〒248 鎌倉市腰越5-13-25	
私立桐陰学園小学校			
筒井 真	Tel 045-773-6443	<新潟県>	
〒236 横浜市金沢区富岡町2680-59		木下 弘	Tel 02578-2-2295
サントリー、社会業務部		〒949-64 南魚沼郡塩沢町仙石46	
浜口 哲一	Tel 0463-33-7405	五十沢中学校	
〒254 平塚市高村26-27-302		新潟県・鳥獣保護係	Tel 0252-23-5511
		〒951 新潟市学校町通り1-602	
栗田 龍司	Tel	代表、本間	
〒257 秦軫市本町3-6-15			
市立本町小学校		<富山県>	
瀬戸山 正孝	Tel 0468-42-9040	市立万葉小学校愛鳥教育担当者	Tel 0766-22-1241
〒239 横須賀市二葉1-43-10		〒933 高岡市二上町1100	
市立浦郷小学校		町立愛本小学校愛鳥教育担当者	Tel 07656-5-0456
三枝 秀明	Tel 045-421-6375	〒938-01 下新川郡宇奈月愛本新2038	
〒222 横浜市港区区仲手原2-38-14		町立釜ヶ淵小学校愛鳥教育担当者	Tel 07646-3-0428
市立ろう学校		〒930-02 中新川郡立山町道源寺685	
勝亦 順子	Tel 0465-35-2654	町立城端小学校愛鳥教育担当者	Tel 07636-2-0109
〒256 小田原市酒匂1-5-23		〒93-018 東礪波郡城端町1610	
市立山王小学校		村立上平中学校愛鳥教育担当者	Tel 07636-2-3600
中山 一幸	Tel 045-591-3740	〒939-19 東礪波郡上平村皆禰	
〒223 横浜市港北区高田町184-157		町立音川小学校愛鳥教育担当者	Tel 0764-69-2506
世田谷区立玉堤小学校		〒939-26 婦中町外輪野5959	
北原 義子	Tel 045-731-0373	市立萩浦小学校愛鳥教育担当者	Tel 0764-37-9619
〒247 鎌倉市山の内136		〒931 富山市千原崎10	
横浜市立南小学校		市立庄東小学校愛鳥教育担当者	Tel 07633-7-0001
山口 文男	Tel 0462-51-5029	〒939-14 礪波市頼成3107	
〒228 相模原市磯部1271			
市立相武台中学校			
市立本町小学校愛鳥教育担当者	Tel 0463-81-1610		
〒257 秦野市文京町1-5			
代表、遠藤豊治校長 葛西輝子、栗田龍司			
遠藤 豊治 (理事)	Tel 0463-81-1320		
〒257 秦野市文教町1-5 本町小学校			

町立宮崎小学校愛鳥教育担当者
〒939-07 下新川郡朝日町1106

Tel

前田 廣
〒939-16 西礪波郡福光町7065
上平中学校

Tel 07635-2-1674

町立野積小学校愛鳥教育担当者
〒939-23 婦負郡八尾町水口242

Tel

伊藤 稜威保
〒380 長野市浅川4-113-93
須坂市立森上小学

Tel

吉田 保晴
〒399-16 下伊那郡売木村2656
売木小学校

Tel 02602-2-3031

小林 健治
〒399-07 塩尻市東山1498-4

Tel 02635-6-2507

<石川県>

島根 律子
〒928 輪島市鳳至町下町9

Tel

村本 義雄
〒925 羽咋市上中山町レの8

Tel 07672-4-1223

天山 義一
〒923 小松市河田町カ114
和気小学校

Tel 0761-47-2310

時国 公政
〒929-21 鹿島郡田鶴浜町字大津
田鶴浜町役場

Tel 076768-5312

藤沢 和夫
〒929-12 鹿島郡田鶴浜町田鶴浜7-58
相馬小学校

Tel 076768-3202

<福井県>

西本洋一(理事)
〒914 敦賀市松島町27-22
松原小学校

Tel

<山梨県>

山川 孝次市
〒400 甲府市伊勢2-17-18

Tel 0552-32-1844

依田 正直(理事)
〒400 甲府市飯田5-13-1西中学校

Tel

<長野県>

浅野 知子
〒390 松本市島内松島3550-1

Tel

<岐阜県>

宮崎 惇
〒501-61 羽島郡笠松町米野937-3
町立松枝小学校

Tel 05838-8-1920

小池 雅之
〒509-22 益田郡下呂町森243-26
トヨタカローラ岐阜

Tel 05762-5-2863

<静岡県>

町立川根小学校愛鳥教育担当者
〒428-01 榛原郡川根町家山420

Tel 05475-3-2004

静岡県野鳥愛護協会
〒424 清水市美濃輪町5-5 渡辺 研造方

Tel

久保田 顕弘
〒424 清水市小島町258-2

Tel

大石 齋
〒437-14 小笠郡東町大坂1429-1

Tel 05377-2-2825

鈴木 健司
〒438 磐田郡豊田町海老塚613-1
浜松市立砂丘小学校

Tel 05383-2-3965

阿部 英雄
〒418 富士宮市豊町4-18
野鳥の会富士宮支部

Tel 0544-26-5920

馬塚 丈司
〒431 浜松市中部町2011-1

Tel 0534-33-6475

松井 昌子
〒432 浜松市三組町50

Tel 0534-52-7972

西村 健一 Tel 0546-35-3518
〒426 藤枝市高岡3-11-11
金谷町立金谷小学校

柿本 良一郎 Tel 05475-3-2739
〒428-01 榛原郡川根町家山744-1

長田 喜彦 Tel 05582-3-0604
〒415 下田市3-25-22
南伊豆自然保護の会会長
市立伊東小学校愛鳥教育担当者 Tel
〒414 伊東市大原2-2-6

〈愛知県〉

渥美 守久 Tel 0533-57-3405
〒443-01 蒲郡市形原町佃49-2
市立三谷小学校

鈴木 武一（理事） Tel 0533-69-2572
〒443 蒲郡市竹谷町今御堂85
形原北小学校

市立今井小学校愛鳥教育担当者 Tel 0568-61-2191
〒484 犬山市大字今井字若宮 8

太田 光男 Tel 0532-54-5111
〒440 豊橋市八町通5-4 県東三河事務所林務課

市立東海中学校愛鳥教育担当者 Tel 0564-52-2821
〒444-35 岡崎市網町字中柴51

各務 久子 Tel
〒484 犬山市犬山字下時迫間1-19

神谷 有二 Tel
〒468 名古屋市天白区表山2-402

皿井 信 Tel 0532-45-8896
〒440 豊橋市弥生町字西豊和65-4
市立青陵中学校

鈴木 清 Tel
〒440 豊橋市神野新田町字イノ割1-3
市立牟呂中学校

町立田原南部小学校愛鳥教育担当者 Tel 05312-2-0479
〒441-34 渥美郡田原町大字加治字奥恩中62-17

市立豊岡中学校愛鳥教育担当者 Tel 0532-61-3278
〒440 豊橋市岩田町字西郷中30

水野 勝明 Tel 052-741-0174
〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-9-23
市立北山中学校

森本 修 Tel 0561-21-8254
〒489 瀬戸市版幡町78

河合中学校理科部野鳥班 Tel 0564-47-2012
〒444-33 岡崎市茅原沢町上平7

形原北小学校愛鳥担育教当者 Tel 0533-57-7251
〒443-01 蒲郡市金平町屋賀敷1

〈三重県〉

杉蒲 邦彦 Tel 0596-22-1325
〒516 伊勢市宇治浦田町604-75

中村 季生 Tel 0598-21-5711
〒515 松阪市宝塚町830-44

瀧井 康子 Tel 05956-5-2930
〒518-04 名張市滝之原3475
市立滝之原小学校

百地 昭 Tel 05956-3-1590
〒518-04 名張市赤日町星川521
滝之原小学校

滝之原小学校愛鳥教育担当者 Tel 05956-5-2850
〒518-04 名張市滝之原1050

滝永 正一（理事） Tel
〒518-04 名張市滝之原夏見351
箕曲小学校

〈滋賀県〉

マキノ南小学校愛鳥教育担当者 Tel 07402-7-0013
〒520-18 高島郡マキノ町大字新保819

桑原 俊雄 Tel
〒520-15 新旭町熊野本1211
町立第三小学校愛鳥教育担当者 Tel 074886-2038
〒520-33 甲賀郡甲南町大字野川840
町立坂田小学校愛鳥教育担当者 Tel 07495-2-1240
〒521 坂田郡近江町大字宇賀野508

〈京都府〉

磯野 進司 Tel 075-491-3607
〒604 京都市中京区二条通西洞院東入
市立鷹峰小学校
福田 博吉 Tel 075-982-0034
〒614 八幡市西山和気11-1
枚方市立桜丘小学校

〈大阪府〉

橋田 俊彦 Tel 0722-77-6857
〒593 堺市東八田2-4
川淵 斧作 Tel 06-768-3030
〒543 大阪市天王寺区餌差町6 大阪明星学園内

〈兵庫県〉

西田 龍生 Tel
〒671-25 宍粟郡山崎町今宿145-2 サツキビル509号

〈和歌山県〉

町立鞆渚小学校愛鳥教育担当者 Tel 07367-9-0003
〒649-65 那賀郡粉河町中鞆渚967

〈鳥取県〉

細谷 賢明 Tel 085784-3009
〒689-03 気高郡気高町大字殿133
青谷町立青谷中学校
遠磨 晋 Tel
〒689-42 日野郡溝口町溝口569
谷口 勝正 Tel 0857-28-0041
〒680-14 鳥取市岡温泉町789-1
市立湖東中学校

〈島根県〉

内田 映 Tel 0852-21-1804
〒690 松江市国屋町510
島根野鳥の会会長
町立吾郷小学校愛鳥教育担当者 Tel 08557-5-0152
〒699-46 邑智郡邑智町築瀬

太田 明夫 Tel 085493-2183
〒694-02 大田市三瓶町池田字定3268-3
吾郷小学校
吉松 司(理事) Tel 085493-2183
〒699-01 八東郡東出雲町大字下意東
意東小学校

〈岡山県〉

神原 英樹 Tel 0862-94-3602
〒700 岡山市西崎1-18-20
馬屋小学校
太田 トミエ Tel
〒714 笠岡市三番町8-14

〈広島県〉

谷原 勉 Tel 08266-4-5698
〒731-02 広島市安佐北区可部町下町屋753-1

小川 光昭 Tel 08247-2-2468
〒727 庄原市本町175-8
口和町立口和中学校
栗原 篤 Tel 08266-4-4550
〒731-02 広島市安佐北区可部町虹山184

大藤 由美子 Tel 08284-2-6152
〒739-17 広島市安佐北区高陽町下深川1373
牛田新町小学校
市立熊野小学校愛鳥教育担当者 Tel 0849-59-0078
〒720-04 福山市熊野町乙一1132

藤岡 好子 Tel 0823-71-9281
〒737-01 呉市広町両谷

原田小学校愛鳥教育担当者 Tel 0848-38-0004
〒722-01 尾道市原田町梶山田62

えび谷 米司 Tel 082-221-2793
〒730 広島市東区牛田東3-21-3

〈香川県〉

町立多和小学校愛鳥教育担当者 Tel 08795-6-2000
〒769-23 大川郡長尾町多和字助光30

〈徳島県〉

近藤 佳代子 Tel 53-8341
〒770 徳島市明神町6-27-2

町立石井小学校愛鳥教育担当者 Tel 08867-4-0019
〒779-32 名西郡石井町石井字石井1184-1

武内 恵行 Tel
〒779-33 麻郡植郡川島町大字桑村756

〈高知県〉

須賀 康 Tel 08873-4-3356
〒784 安芸市矢の丸1-3-8 安芸観光バス

〈福岡県〉

定直 暢夫 Tel
〒810 福岡市中央区六本松2丁目2-30-201

中村 元之 Tel 09448-7-4318
〒831 大川市大字郷原385

〈長崎県〉

阿比留 靖章 Tel 09208-5-0408
〒817-15 上県郡上県町伊奈

町立伊奈中学校

〈熊本県〉

今村 京一郎 Tel
〒862 熊本市水前寺公園27-22

田中 忠 Tel 0965-43-0178 5
〒869-18 阿蘇郡高森町大字草部1857
黒髪小学校

吉島 幸吉 Tel 0963-55-0635
〒860 熊本市池田33-26

小西 仁 Tel
〒862 熊本市武蔵ヶ岡1丁目427-1

波野村立野小学校愛鳥教育担当者 Tel 09674-2032
〒869-28 阿蘇郡波野村大字小池野683-1

徳光 金二 Tel 0963-82-1197
〒862 熊本市健軍町2290-28
市立大江小学校

市立松尾西小学校愛鳥教育担当者 Tel 0963-29-7100
〒861-52 熊本市松尾町松尾4456-1

〈大分県〉

長尾 義明 Tel 09737-2-1771
〒879-44 玖珠郡玖珠町大字森2303
町立野上小学校

山本 憲太郎 Tel 09737-3-7715
〒879-43 玖珠郡玖珠町大字戸畑6234
飯田小学校

武石 千雄 Tel 09737-2-2202
〒879-44 玖珠郡玖珠町小田738
北山田中学校

郷司 信義 Tel 09787-7-0213
〒872-16 東国東郡国東町浜3780-1

町立片草小学校愛鳥教育担当者 Tel
〒879-44 玖珠郡玖珠町大字森3890-1

〈宮崎県〉

鈴木 素直 Tel 0985-24-1519
〒880 宮崎市西高松町1-18
市立瓜生野小学校

向田 一男 Tel
〒880-21 宮崎市大塚台西3-10-3

市立南小学校愛鳥教育担当者 Tel 09842-3-3520
〒886 小林市大字細野1265

〈沖縄県〉

市立川平中学校愛鳥教育担当者 Tel 09808-8-2141
〒907-04 石垣市字川平911

島村 修 Tel 09808-2-3500
〒907 石垣市字大川111
平真小学校

市立平真小学校愛鳥教育担当者 Tel 09808-2-3263
〒907 石垣市字平得174

市立大本小学校愛鳥教育担当者 Tel 09808-2-6315
〒907-01 石垣市真栄里1111
校長 宮里 英伸

